

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (182), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (184), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 (費用).

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状どおり推進, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (187), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a comment field for evaluation and a direction for improvement.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (193), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2022-2025.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a '評価コメント' section.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (197), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget table for fiscal years 2020-2024.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Contains multiple rows for different evaluation criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes a summary of findings and future directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (201), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (205), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a progress status table.

Summary table for post-evaluation with columns for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (210), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Detailed project information including objectives, content, and financial data for fiscal year 2021.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria (necessity, participation, environment, etc.) and a checklist for improvement.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for the fiscal year 2021, including a summary of findings and improvement directions.



事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (212), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, goals, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	1687	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)													
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	TEGAスタンプラリー		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	環境経済部・商業観光課				
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市							
	⑤事業期間	平成23年度 ~			⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.15人					
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	2,280千円 (うち人件費 1,780千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)			
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)			
(2) 目的	施策目的・展開方向	商業や農業などの地域産業の活性化を図るため、豊かな自然や農地、歴史・文化など既存の観光資源に加え、新たな観光資源の掘り起こしを行い、それらを積極的に活用していきます。また、我孫子市最大の観光資源である手賀沼周辺では、観光客をさらに呼び込み、もてなす環境づくりに取り組み、交流人口の拡大に努め、手賀沼・手賀川周辺をT、E、G、Aの4つのゾーンに分け、各観光拠点にスタンプを設置。4つまたは3つのゾーンのスタンプを集め応募。当選者に景品を贈呈。令和3年度からは、コロナ禍でも観光振興資することができるようデジタルスタンプラリーを開催する。			事業目的	1. 手賀沼のPRと手賀沼周辺の自然及び観光スポットを広く紹介する。 2. レンタサイクルを活用した、自転車や散歩での健康増進のきっかけづくりや家族でのふれあいの機会を提供する。							
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	5~3月 : TEGAスタンプラリー実行委員会開催 (事業内容・予算・実施・実績報告・決算) 6~8月 : 実施に向けた準備 9~11月 : スタンプラリーを実施 12月 : 応募とりまとめ・抽選・景品発送 令和3年度は令和2年度に中止となった当該事業10周年の節目のため、記念企画を行う予定。							
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標	単位	人	想定値	2,500			
当該年度	手賀沼、手賀川周辺の交流人口の拡大を図り商業の活性化に繋げる。				直接	スタンプラリー応募人数	人		実績値	10,000			
令和4年度	手賀沼、手賀川周辺の交流人口の拡大を図り商業の活性化に繋げる。				直接	スタンプラリー応募人数	人		(5) 現況値	0			
令和5年度	手賀沼、手賀川周辺の交流人口の拡大を図り商業の活性化に繋げる。				直接	スタンプラリー応募人数	人		(6) 目標値	2,500			
(7) 事業実施上の課題と対応	柏市、印西市との協働事業となるため、同一条件のための協議が必要。チラシの配布場所やスタンプの設置施設との協議が必要。結果を踏まえ検証し、来年度以降の取組みについて検討する。				代替案検討	○有 ●無							
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度					
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)			
			柏市・印西市広域連携負担金 柏市・印西市広域連携負担金 (中止・9月補正)	500 △500		柏市・印西市広域連携負担金	500		柏市・印西市広域連携負担金	400		柏市・印西市広域連携負担金	400
		予算(決算)額	合計	0	合計	500	500	合計	400	合計	400		
		(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
(10) 人件費等	正職員人件費	2,175	1,780	1,335	2,225	2,225	0	0	0				
	嘱託職員報酬額	0	0	0	0	0	0	0	0				
	臨時職員賃金額	0	0	0	0	0	0	0	0				
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,175	2,280	1,835	2,625	2,625	0	0	0				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	0.95千円/人		0.91千円/人		0.18								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	手賀沼・手賀川の豊かな自然や文化歴史など我孫子の観光資源を活用すること、また、手賀沼周辺レンタサイクルの魅力を上向して活用を増やすためには、柏市、印西市と連携して広域的に展開する必要がある。3市が相互に協力することで、周辺住民だけでなく手賀沼・手賀川を訪れる人へのレクリエーションを提供する。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		<想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 柏市、印西市と連携しているTEGAスタンプラリーは、新型コロナウイルス感染症の影響により代替事業として観光周遊促進パンフレットを制作し、手賀沼を中心とした観光資源の活用及びPRが図られた。 ■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>			
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？ (体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他		スタンプを設置する手賀沼・手賀川周辺の施設による市民参加があり、相互連携を図ること、より魅力的な事業展開を行う。		柏市・印西市と連携し、手賀沼を中心とした観光施設の相互連携を図り、パンフレットを制作・配布した。		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ●不要
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	■①自然環境を生かしている □②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他		手賀沼・手賀川周辺の施設を中心にスタンプラリーを実施している。移動手段として、レンタサイクルやウォーキングを推奨している。		水の館やレンタサイクルの紹介も行った。環境負担軽減とともに、手賀沼周辺の自然環境への興味・意識も高まった。		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (人)	目標値 (b) (人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要	
	0	2,500	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が低い値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (人)	達成率 (%) (f/b × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 新型コロナウイルス感染症の影響により、スタンプラリーを中止し、観光周遊促進パンフレットを制作。実績値を応募人数ではなく冊子配布数としたため。	○要 ●不要	
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		●①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	事業費削減率 (%)		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ●②事前の想定どおりでなかった		○要 ●不要
	2,280	△105	△4.83		1,835	80.48	<想定どおり削減できなかった原因> 新型コロナウイルス感染症の影響により、スタンプラリーから観光周遊促進パンフレット制作になったことに伴い、スタンプラリーの景品の発送等の人件費が減少したため。		○要 ●不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	109.65	人	費用単位	10万円	実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> スタンプラリーから観光周遊促進パンフレット制作に事業費が変更になったことに伴い、スタンプラリーの景品の発送等の人件費が減少したため。		○要 ●不要

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				改善策及び展開方向					
					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1815), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown for fiscal years 2020-2024.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Contains criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	1864	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	政策	経常	なし
-------	------	------	------	------	------	-------	----	----	----

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	観光振興策の推進	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	環境経済部・商業観光課		
	③事業主体	●市 ○その他 ( )		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	令和4年度 ~		⑥担当職員数	6人 (換算人数)		0.65人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	2,534千円	当該(開始)年度	(当初)	6,741千円 (うち人件費 5,785千円)				
				(変更後)	6,723千円 (うち人件費 5,785千円)					
⑧施策の位置づけ	施策コード	21201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	商業や農業などの地域産業の活性化を図るため、豊かな自然や農地、歴史・文化など既存の観光資源に加え、新たな観光資源の掘り起こしを行い、それらを積極的に活用していきます。また、我孫子市最大の観光資源である手賀沼周辺では、観光客をさらに呼び込み、もてなす環境づくりに取り組み、交流人口の拡大に努め、観光振興策の推進を図ります。			事業目的	観光振興計画を推進し、交流人口の拡大によるまちの活性化を図る。				
(3) 事業内容	内容	商業や農業などの地域産業の活性化を図るため、豊かな自然や農地、歴史・文化など既存の観光資源に加え、新たな観光資源の掘り起こしを行い、それらを積極的に活用していきます。また、我孫子市最大の観光資源である手賀沼周辺では、観光客をさらに呼び込み、もてなす環境づくりに取り組み、交流人口の拡大に努め、観光振興策の推進を図ります。			当該年度執行計画	通年：観光振興計画アクションプランの検討・推進、観光振興計画の見直しの実施 6月：第1回観光振興計画推進委員会（前年の実績報告、観光振興計画の評価・見直しの方向性など） 12月：第2回観光振興計画推進委員会（今年度の進捗状況、そのほか観光施策についての報告など） 2月：第3回観光振興計画推進委員会の開催（今年度の進捗状況、次年度観光施策予算の報告など） 年度内：アンテナショップ跡地利用に関して、店舗オープンに向けた事業者との協議実施				
		当該年度活動結果指標	観光振興計画推進委員会開催回数	単位	回	想定値	3	実績値	2	
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	観光振興計画を推進する			直接	観光振興計画の年度ごとにおける推進進捗率		%	100	100	
令和4年度	観光振興計画を推進する			-	観光振興計画の年度ごとにおける推進進捗率		%	100	100	
令和5年度	観光振興計画を推進する			-	観光振興計画の年度ごとにおける推進進捗率		%	100	100	
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		観光振興計画推進委員報償費 14人×3500円×3回	147	観光振興計画推進委員報償費 14人×3500円×3回	147	農産物直売所AS跡地活用事業者選考委員報償 2人×3500円×1回	7	農産物直売所AS跡地活用事業者選考委員報償 2人×3500円×1回	7	
		旅費(普通旅費、研修旅費) 交際費(部交際費)	39	旅費(普通旅費、研修旅費) 交際費(部交際費)	40	旅費(普通旅費、研修旅費) 交際費(部交際費)	40	旅費(普通旅費、研修旅費) 交際費(部交際費)	40	
		需用費(消耗品費、印刷製本費) 草刈委託料	310	需用費(消耗品費、印刷製本費、修繕料) 草刈委託料	420	需用費(消耗品費、印刷製本費、修繕料) 草刈委託料	268	需用費(消耗品費、印刷製本費) 負担金(ちばプロモ、黒船祭)	338	
予算(決算)額	合計		750	合計	938	合計	429	合計	429	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	
	一般財源	△1,650	938	642	△4,371	4,800	4,800			
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.7	0.65	0.65	0.6	0.6				
	正職員人件費	6,090	5,785	5,785	5,340	5,340				
	嘱託職員報酬額	0	0	0	0	0				
	臨時職員賃金額	0	0	0	0	0				
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	6,840		6,723	6,427	5,769		5,769			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	2,280千円/回		2,241千円/回		3,213.5					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)														
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討						
	近年、手賀沼文化拠点整備計画の推進や観光案内所としての機能を備える我孫子インフォメーションセンター「アピシルベ」の開館等、我孫子市の魅力向上及び情報発信機能の充実が図られてきたが、今後、交流人口の拡大によるまちの活性化を全体的に進めていくためには、市民・事業者・行政の連携が必須であり、その指針となる市の観光振興計画を平成24年度に策定した。25年度以降は計画の推進をし、まちの活性化を図る。			○①事前確認での想定どおり ●②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な取り組みやイベントは中止を余儀なくされ、事業の優先度なども変更せざるを得なかったため。				○要 ●不要						
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 <その他の内容>			○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>				<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 市の施策実現のための計画であることから、市が主導で進める。		○要 ●不要				
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他 <その他の内容>			実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容) 我孫子市観光振興計画推進委員会は、計画の策定段階から現在に至るまで市内観光事業者や商業者、市民団体など市民を中心に組織され、意見をいただいている。				○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ●不要				
(3) 環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点 ■①自然環境を生かしている □②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>			取組む内容 手賀沼をはじめとする豊かな自然環境は、我孫子の観光資源であり、それらの活用を計画に盛り込んでいる。				実施した具体的な内容 手賀沼をはじめとする我孫子市の自然環境などの地域資源を観光資源として活用する計画としている。		環境への配慮 ●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ●不要		
	現況値(a)(%) 100			目標値(b)(%) 100			達成状況 実績値(f)(%) 80		達成率(g)(%) 80		○①目標値達成 ●②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因> 各事業事後評価中であるため暫定値であるが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止を余儀なくされた事業が多かったため。		○要 ●不要	
(4) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減 事業費(c)(千円) 6,723			実施予定の対策 ■①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託 <削減の内容>			実施状況 実績値(g)(千円) 6,427		対事業費(h)(%) 95.6		○①想定事業費未達 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ●不要	
	事業費削減率(i)(%) 1.71			計算方法 ●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費			達成状況 実績値(h) 1.24		対目標値(j)(%) 83.22		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 各事業事後評価中であるため暫定値であるが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止を余儀なくされた事業が多かったため。		○要 ●不要	

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				改善策及び展開方向					
					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2024), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2022-2025.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Contains criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes a summary of findings and future plans.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	2026	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	あびこカップまつり		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	環境経済部・商業観光課	
	③事業主体	○市 ●その他（あびこカップまつり実行委員会）			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市				
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	3人（換算人数）		0.15人		
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	0千円		当該（開始）年度	（当初）	2,705千円（うち人件費 2,225千円）			
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	（計画名）
(2) 目的	施策目的・展開方向	商業や農業などの地域産業の活性化を図るため、豊かな自然や農地、歴史・文化など既存の観光資源に加え、新たな観光資源の掘り起こしを行い、それらを積極的に活用していきます。また、我孫子市最大の観光資源である手賀沼周辺では、観光客をさらに呼び込み、もてなす環境づくりに取り組み、交流人口の拡大に努め、我孫子駅南口ロータリー、駅前通りを河童音頭を踊りながら移動する河童音頭大行進を中心に、市内の学校や団体、バンド、ダンスチームなどの出演によるステージイベントなどの盛りだくさんのイベントを実施することにより来客者を増やし交流人口の拡大を図る。また、参加型のイベントや子どもハローワークなど商業者との交流を図るイベントを実施し地元愛を育む。市内商業者による露店の出店により商業の活性化へと繋げる。			事業目的	手賀沼とその周辺の自然環境を活用したイベントを実施し、地域への市内外からの交流人口の拡大と地元商業者の活性化を図る。				
(3) 事業内容	内容	我孫子駅南口ロータリー、駅前通りを河童音頭を踊りながら移動する河童音頭大行進を中心に、市内の学校や団体、バンド、ダンスチームなどの出演によるステージイベントなどの盛りだくさんのイベントを実施することにより来客者を増やし交流人口の拡大を図る。また、参加型のイベントや子どもハローワークなど商業者との交流を図るイベントを実施し地元愛を育む。市内商業者による露店の出店により商業の活性化へと繋げる。			当該年度執行計画	前年1～8月：あびこカップ実行委員会の開催（事業計画・予算・準備など） 8月：あびこカップまつりの開催 9月：あびこカップまつり実行委員会の開催（実績報告・決算など）				
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）				当該年度活動結果指標	実行委員会の開催回数	単位	回	想定値	7
	当該年度	我孫子地区への交流人口の拡大				指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値
	令和4年度	我孫子地区への交流人口の拡大				直接	来場者数	人	0	22,000
	令和5年度	我孫子地区への交流人口の拡大				直接	来場者数	人		23,000
	令和5年度	我孫子地区への交流人口の拡大				直接	来場者数	人		24,000
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無				

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目	事前評価				事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？（事業の必要性）	平成20年に共催事業として開始し、平成22、23、24年は後援事業として公募補助金の交付を受けて開催されてきたが、事業の規模が大きくなって我孫子市を代表するイベントとして定着してきており交流人口の拡大を図るのに効果的な事業である一方、交通規制など事前の企画・運営での検討事項が増え実行委員会の負担も多くなってきているため、継続していくには市が共催していくことが必要である。				○①事前確認での想定どおり ●②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント自体は中止となったため。				○要 ●不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？（市実施の必要性）	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない（理由） □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ■④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 共催事業であり、企画段階から実行委員会の会議に参加した。		○要 ●不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容）		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (人)	目標値(b) (人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	実績値(f) (人)	達成率(%) (f/b×100)	○①目標値達成 ●②目標値未達成	○要 ●不要
	0	22,000	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値（と現況値の差）と同等の水準である		0	0	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント自体は中止となったため。	○要 ●不要	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	実施予定の対策	実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c) × 100	●①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
		2,225	386	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託	1,335	60	<想定どおり削減できなかった原因>		○要 ●不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？（目標対費用）	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下		○要 ●不要
	988.76	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント自体は中止となったため。		○要 ●不要

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価コメント	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				改善策及び展開方向					
					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2272), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for FY2021, FY2022, FY2023, and FY2024.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 市民の参加や市民との協働, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性, and (6) 事後評価.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a '評価コメント' section.